

イミロア ー概要ー

建物と造園

イミロア ハワイ天文学センターはオフィスを含めて約 12 平方キロの敷地面積があり、ヒロ湾を見渡す高地に位置しています。

- * 展示ギャラリー本館: 約 3.7 平方キロ
- * プラネタリウム: 16 メートルの水平面のドームに 120 席と特別席 4 席が設置されています。
 - * 最先端技術を用い、ドーム全体がデジタルシステムの 6 チャンネル再生システムが用いられています。
 - * プラネタリウムショー「マウナケア:天と大地の出会い」
世界初の立体映像による迫力の映像です。
- * レストラン: 約 610 平方メートルに 100 席を有し、ヒロ湾、庭園をパノラマ展望できます。(詳細は、「スカイガーデン」レストランのページをご覧ください。)
- * ラーニングセンター: 約 260 平方メートルに 30 席を有するクラスルームには最新の視聴覚設備とインターネットを使用できます。
- * 臨時展示ホール: 762 平方メートルあり、350 名収容できます。特別な催し、ワークショップ、コンサートなどが開催されます。
- * ギフトショップ: 約 210 平方メートルある店内には、天文学とハワイの航海学や文化に関する書籍、行事用教材、子供向きの品々、お土産等が揃っています。
- * 建築、環境能率: イミロアセンターの施設は U.S.環境保護建築評議会が掲げる基準 (Leeds Certification) に基づいて立てられた環境にやさしい建物です。建築材料には 75% のリサイクル原料が使われ、自動切替可能な省エネシステムによって電力の消費量を抑えるように設計されています。外から見られる 3 つの銀色の円錐形屋根は、ハワイの 3 つの山 (マウナケア、マウナロア、ファアライ) を表し、その素材にはチタンという金属が使われています。チタンは、非常に耐食性が強く、航空機材などに使われ、光の反射の少ない素材で、ハワイの空と大地のつながりを強調する為にこの素材が選ばれました。
- * 庭園: 受賞暦のある庭園には海辺から山に至るまでの地域に生えるハワイ固有の植物やカヌープラント(古代ポリネシア航海者が持ち込んだ植物)を見ることが出来ます。

